

## イヌリンフルクトランスフェラーゼ (DFA-III形成)

Cat. No. EXWM-5093

Lot. No. (See product label)

### はじめに

**説明** この酵素は、EC 4.2.2.16 [レバンフルクトランスフェラーゼ (DFA-IV形成)] および EC 4.2.2.17 [イヌリンフルクトランスフェラーゼ (DFA-I形成)] のように、末端の二糖類からフルクタン鎖を除去し、ジフルクトースジアンヒドリドを残します。これらの酵素は長い間フルクトランスフェラーゼとして知られており、そのため受け入れられた名称に保持されています。転送が分子内で行われるため、反応は脱離反応であり、したがってこの酵素はEC 4に属するリアーゼです。

**別名** イヌリンフルクトランスフェラーゼ (DFA-III生成); イヌリンフルクトランスフェラーゼ (脱重合); イヌラーゼ II; イヌリンアーゼ II; イヌリンフルクトランスフェラーゼ (脱重合, ジフルクトフラノース-1,2':2,3'-ジアンヒドリド形成); イヌリン D-フルクトシル-D-フルクトシルトランスフェラーゼ (1,2':2,3'-ジアンヒドリド形成); イヌリン D-フルクトシル-D-フルクトシルトランスフェラーゼ ( $\alpha$ -D-フルクトフラノース  $\beta$ -D-フルクトフラノース 1,2':2,3'-ジアンヒドリド形成); 2,1- $\beta$ -D-フルクタンリアーゼ ( $\alpha$ -D-フルクトフラノース- $\beta$ -D-フルクトフラノース-1,2':2,3'-ジアンヒドリド形成)

### 製品情報

**形態** 液体または凍結乾燥粉末

**EC番号** EC 4.2.2.18

**CAS登録番号** 50936-42-0

**反応** 末端のD-フルクトシル-D-フルクトシル二糖から減少する(2→1)- $\beta$ -D-フルクタン (イヌリン) 鎖を連続的に除去することによって、 $\alpha$ -D-フルクトフラノース  $\beta$ -D-フルクトフラノース 1,2':2,3'-ジアンヒドリド (DFA III) を生成します。

**備考** このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

### 保管・発送情報

**保存方法** 短期間は +4 °C で保管してください。長期間保管する場合は -20 °C~-80 °C で保管してください。